

## 投資事業評価調書（新規）

部課室名	県土整備部土木局 道路建設課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	道路建設課長 多田 智 (課長補佐兼県道係長 吉村 文章)	内線	4362 (4376)
事業種目	道 路	事業名	事業区間	総事業費	約19億円
		道路改築事業 主要地方道 香住村岡線	美方郡香美町香住区 森 <sup>かじかの</sup> ～加鹿野	内地地補償費	約7.8億円
所在地			事業採択 予定年度	着工予定 年 度	完成予定 年 度
美方郡香美町香住区森 <sup>かじかの</sup> ～加鹿野			平成18年度	平成18年度	平成24年度
事業目的			事業内容		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 香美町中心部の旧香住町と旧村岡町・旧美方町を結ぶ骨格を形成する道路であり、合併後の旧町間を連絡する唯一の道路として、但馬地域の海と山の交流・連携を促進する。【合併支援県道整備事業】</li> <li>・ 老朽橋である大乘寺橋を改築し、耐震性・耐久性を向上させ、災害時の緊急輸送路としての機能向上を図る。【老朽橋改築】</li> <li>・ 国指定重要文化財を有する大乘寺周辺を迂回させることにより、但馬地域を代表する観光地としての魅力向上を図るとともに、森地区の通学生たちの安全を確保する。【交通安全】</li> </ul>			道路改築（バイパス整備） L=1,700m (うち 橋梁部 L=245m) <b>【計画幅員】</b> 土工部 W=6.0(11.0)m(2車線+片側歩道) 橋梁部 W=6.0(11.0)m(2車線+片側歩道) <b>【現況幅員】</b> W=5.5(6.0) W=5.1(大乘寺橋) <b>【計画交通量】</b> 計画 5,400台/日 <b>【現況交通量(H11センサス)】</b> 現況 4,878台/日 <b>【負担割合】</b> 国：1/2 県：1/2		
評価視点	評価結果の説明				
(1)必要性 地域の発展を支える	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 主要地方道 香住村岡線は地域の交流・連携を推進する合併支援道路整備として取り組む計画であり、本区間を含め、今後10年間で2車線改良率100%を目指す。</li> </ul>				
安全・安心を確保する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 築後63年を経過している大乘寺橋は老朽化、通行車両の大型化による損傷が激しく、平成10年には床版陥没を起こしており、早急な架替が必要である。</li> <li>・ 現道は小中学校の通学路であるが、歩道が設置されておらず、また十分な道路幅員が確保されていないため、本整備により歩行者の安全を確保する。</li> <li>・ 本路線は地震防災対策特別措置法に基づく第2次緊急輸送道路に指定されており、国道9号と国道178号を結び、災害時の救援物資や緊急物資等の効率的かつ円滑な輸送確保を図る。</li> </ul>				
地域の魅力を高める	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通過交通を排除することにより、森地区が取り組む門前町構想を支援し、大乘寺の魅力・風情を向上させる。</li> </ul>				
地域ニーズ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成16年12月に策定された『新町まちづくり計画』の中で、『地域内連携交流軸』として(主)香住村岡線の整備促進を強く求めている。</li> </ul>				
(2)有効性・効率性 有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 費用便益比 B/C = 1.3</li> </ul>				
代替性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大乘寺門前の現道に人家集中していること、及び地形的要因、沿道土地利用計画等を総合的に判断すると本ルートが最適である。</li> </ul>				
効率性 (事業執行環境)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域住民の参画と協働による『主要地方道 香住村岡線(大乘寺バイパス)道路整備検討委員会』により提案頂いたルート案を採用し、地域住民との合意形成が図られているほか、期成同盟会も設立</li> </ul>				
(3)環境適合性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 歩道には自然環境に配慮した透水性舗装を採用する。</li> <li>・ 切土・盛土法面に周辺植生に配慮した植栽を行い、環境への影響を軽微にする。</li> </ul>				
(4)優先性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成17年4月の香美町の発足、香住道路の供用を踏まえ、合併後の旧町間のみならず但馬地域間の連携強化やICアクセスの向上を図るうえで早期整備が必要である。また大乘寺橋の老朽化が進んでおり、早期着手の必要性がある。</li> </ul>				